

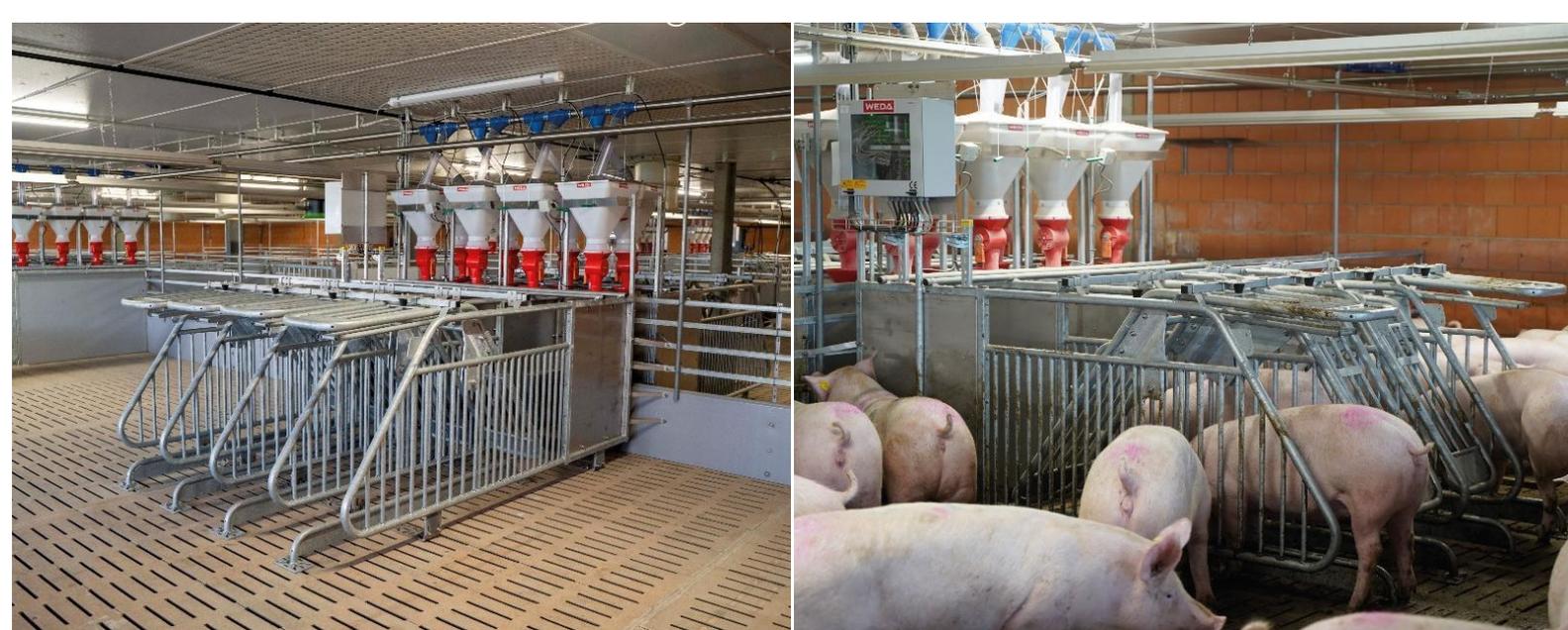


母豚管理システム Opti.Station

アニマルウェルフェア対応の新しい母豚管理システム

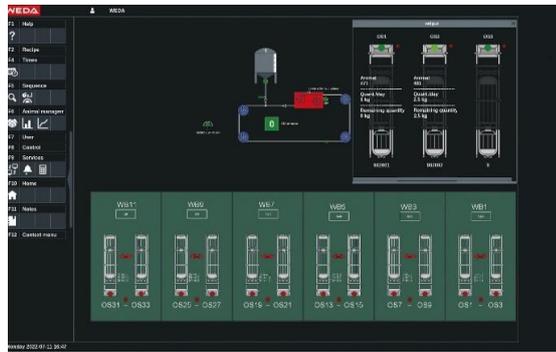
Opti.Stationは、グループ飼育環境下においても個体ごとの栄養管理を実現する革新的な母豚管理システムです。

イヤータグにより個体を正確に識別し、妊娠週数や体調に応じた飼料を自動的に供給することで、母豚の健康状態を安定させ、繁殖効率および子豚の育成成績の向上に貢献します。



- ◆ 推奨飼育㎡：2.2㎡/頭
- ◆ 1台のステーションにつき最大20頭まで給餌可能
- ◆ ステーションは母豚の頭数に合わせて5台まで連結可能
- ◆ 豚が給餌ステーションに入ることを恐れないオープンなデザイン
- ◆ 母豚がステーションへ入るとゲートが閉まり、他の豚の侵入を防止
→ 給餌中のトラブルや事故を回避
- ◆ オプションとして、以下を追加可能
 - 給水、カラーマーキング、ハンディターミナル

◆専用ソフト「Excellent 4PX」による給餌の完全自動化



WEDAの独自開発ソフトウェア「Excellent 4PX」は、完全自動給餌とリアルタイムの管理を可能にする制御システムです。

個体ごとに給餌曲線を設定でき、妊娠期間に応じて飼料量を段階的に調整することができます。また、母豚1頭ごとの給餌記録や履歴の追跡も可能で、各ステーションの稼働状況は視覚的にモニター上に表示されます。

給餌量や飼料構成に加えて、発情や種付けに関するデータの一元管理にも対応しています。

最大で240台のステーションを同時に制御できるため、大規模な施設にも柔軟に対応可能です。

スマートフォンやタブレットからの遠隔アクセスにも対応しており、場所を問わず給餌の状態を把握・操作することができます。

食べ具合に支障がある豚はリストになって表示されます。オプションのハンドターミナルでイヤータグを読み取り、リスト内の豚を探し出すことも可能です。



◆ロータリーバルブによる新鮮で無駄のない給餌



ロータリーバルブにより115gずつゆっくりと餌を落とすことで、食べ残しをなくし、常に新しい餌を与えることができます。

個々の摂食速度に合わせて、餌を落とすスピードを調整します。

妊娠期間に適切な量を摂取させることで、出産数を増やし、出産後の乳量にも良い影響を与えます。